

バウンドテニス交流大会
ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 江府町実行委員会

令和6年11月20日発行 第207号

こうふ町
議会だより

ねんりんピック
ようこそ、江府町へ!!

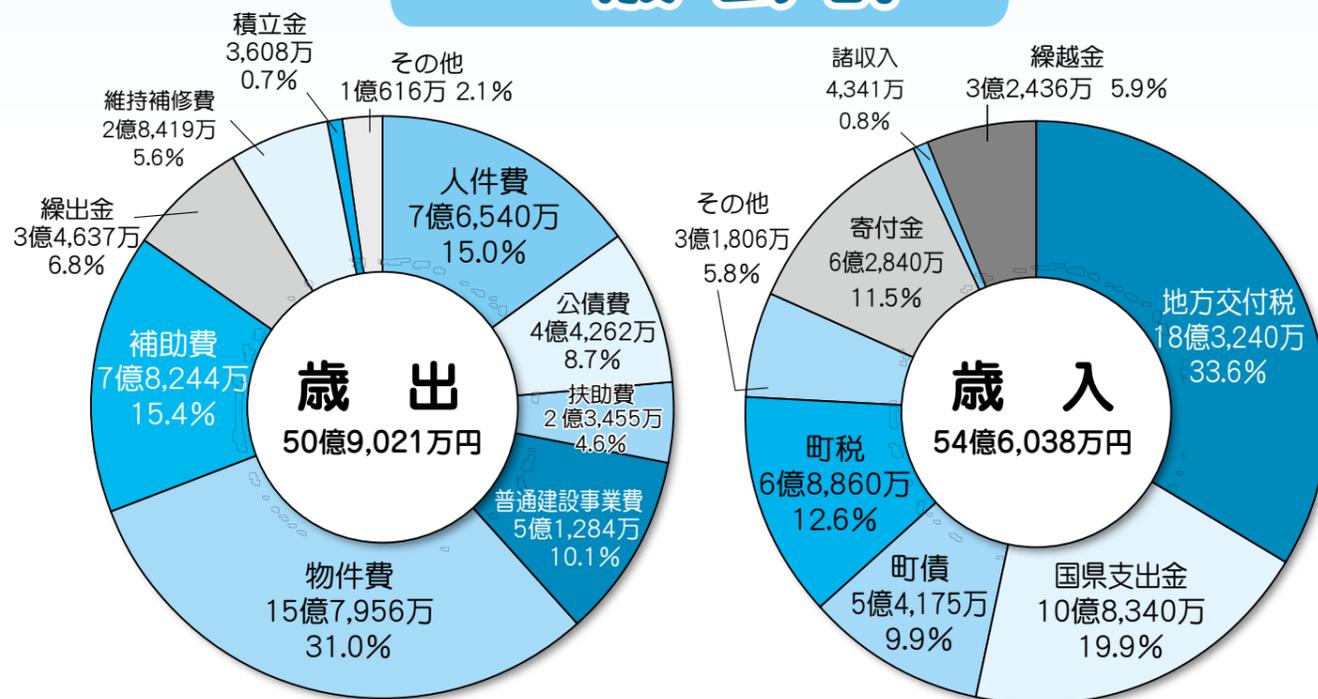
決算認定2P~10P
組合議会・陳情11P
一般質問12P~15P

議会のことをわかりやすくお伝えします

令和5年度 歳入歳出決算を認定

令和6年度9月定例会は11日に召集され、会期を27日までの17日間として開かれました。今回の定例会は、令和5年度一般会計と11件の特別会計、2件の公営企業会計の決算及び令和6年度補正予算等提出議案32件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。なお、本会議初日に令和5年度決算にかかる財政の健全化判断比率及び公営企業会計の資産不足比率について各項目とも基準値を下回っているとの報告がされました。

一般会計



歳出項目の説明

人件費：町職員の給与や町議会議員などの報酬
公債費：町の借金である町債を返済する費用
物件費：消耗品や委託料など
扶助費：法令等に基づき町民に支払われる手当や医療費などの補助
補助費：負担金や補助金など
繰出金：一般会計から特別会計や企業会計に支出するお金

歳入項目の説明

地方交付税：国が徴収した税金から町の財政状況に応じて配分されたお金
国県支出金：特定の目的のために国や県から交付されたお金
町債：大きな事業を行うため国や金融機関から借り入れた町の借金
町税：みなさんが町に収めた税金

令和5年度財政の健全化判断比率

比率名	令和5年度(%)	早期健全化基準(%)
実質赤字比率	—	15.0
連結実質赤字比率	—	20.0
実質公債費比率	15.3	25.0
将来負担比率	90.3	350.0

令和5年度公営企業会計資金不足比率

会計名	令和5年度(%)	経営健全化基準(%)
簡易水道事業	—	20.0
下水道等事業	—	20.0
索道事業	—	20.0

昨年度の主な事業は？



災害対策費

(江尾地区大規模火災住宅支援補助金他) 被災住宅所有者及び被災者に支援金を支給し、その他江尾地区消防防災力の強化を行った。

6,765万円



ふるさと納税推進事業

令和5年度実績は、6億885万円でその半分を経費として支出した。

3億200万円



移住促進住宅等整備事業

佐川地区に住宅整備(住宅戸数12戸)及び交流拠点施設を整備した。

5億1,716万円



地方創生推進交付金事業

江府町SDGs推進事業及び官民連携による、まち・ひと・しごと創出事業を実施した。

6,844万円



町政70周年記念事業

令和5年度に調整70周年を迎え記念式典が行われた。

561万円



町営交通対策費

地域住民の移動手段の確保のため、バス・タクシーを運行した。

バス年間利用者数 25,323人
タクシー年間利用者数 5,598人

9,383万円



商工振興事業

江府町版サテライトオフィス(神奈川地区複合施設)を建設し、町内産業の発展と雇用創出を推進した。

7,194万円

人権文化センター建設事業

人権尊重のまちづくりの拠点施設として人権文化センターを新設する。

8,097万円



奥大山自然塾事業

富良野自然塾の分校として環境教育を行いました。

実施回数 35回
参加人数 624人

2,642万円

マイナンバー普及促進事業

マイナンバーカードを期限内に申請した方を対象に商品券(1万円)を交付また、各種証明書のコンビニ交付システムの構築を行った。
令和5年度末取得率 86%

739万円

グローバル人材育成事業

グローバル(地球規模の視野で考え地域で行動する事)な人材育成を行うため、江府学園7~9年生のうち6名がニュージーランド海外研修等を行った。

1,420万円

特別会計・公営企業会計の状況

特別会計	歳入	歳出	収支	繰入金
移住促進住宅	757万円	516万円	241万円	757万円
国民健康保険（事業勘定）	4億1,389万円	3億9,572万円	1,817万円	2,359万円
国民健康保険（施設勘定）	3億1,570万円	2億7,033万円	4,536万円	4,353万円
介護保険事業（保険事業勘定）	6億7,321万円	6億0,452万円	6,869万円	1億0,041万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	361万円	361万円	0	0
介護老人保健施設	8,692万円	8,621万円	71万円	6,922万円
後期高齢者医療	5,313万円	5,208万円	105万円	1,729万円
索道事業	2,387万円	2,387万円	0	2,387万円
江尾財産区	209万円	5万円	204万円	0
神奈川財産区	176万円	127万円	50万円	0
米沢財産区	592万円	575万円	17万円	30万円
合計	15億8,767万円	14億4,857万円	1億3,910万円	2億8,578万円

公営企業会計	収入	支出	差引額
簡易水道事業			
収益的収入及び支出	8,509万円	1億2,860万円	△4,351万円
資本的収入及び支出	1億2,438万円	1億3,704万円	△1,266万円
下水道等事業			
収益的収入及び支出	1億5,784万円	1億6,546万円	△762万円
資本的収入及び支出	1億3,155万円	1億7,306万円	△4,151万円

議員住民懇談会開催

8月4日に議会住民懇談会を開催し、議員定数について協議しました。現在議会では議員の定数変更について審議していますが、その参考にするため今年はこの議題で開催したものです。参加者の皆さんからは、現状維持の意見と削減の意見がそれぞれ出されました。議会では、今後この意見も参考にし、今年中に決定していく予定です。

8月臨時議会

臨時議会が招集され、提案された議案について、いずれも原案通り可決されました。

議案第60号 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について

江府町山村開発センター排水溝の管理不備による事故の損害賠償金43,302円

議案第61号 一般会計補正予算(第2号)

災害復旧事業2,300万円、定額減税調整給付金2,040万円を追加し、総額を55億5,847万5千円としました。

議案第62号 国民健康保険特別予算(事業勘定)補正予算(第2号)

償還金29万9千円を予備費から流用により総額変更なし。

議案第63号 介護老人保健施設特別会計補正予算(第1号)

施設備品購入事業44万4千円を追加し、総額を8,820万2千円としました。

議案第64号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

償還金利子及び割引料30万円を追加し、総額を6,170万4千円としました。

議案第65号 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について

前任者の任期満了により後任に江府町荒田 井上裕吉さんを選任しました。

令和5年度 江府町歳入歳出決算審査意見書



岡田雄成代表監査委員

議会初日令和5年度歳入歳出決算審査結果について岡田雄成監査委員より監査意見と共に報告されました。以下に要約してお知らせいたします。

監査委員：岡田 雄成 長岡 邦一

審査の期間：令和6年7月26日から令和6年8月22日まで7日間

審査意見及び結果：決算の系数は何れも符合し誤りがなくその内容は適正であることを確認した。

総括

(1)令和5年度一般会計の決算状況について

歳入総額は54億6千万円、歳出総額は50億9千万円です。歳入は前年度に比べ6千百万円増加し、歳出は5億5千7百万円増加しました。令和5年度地方交付税は18億3千2百万円で前年度に比べ5千7百万円増加しました。また令和5年度の固定資産税は全体で、5億5千6百万円でした。

(2)財政状況指標について

令和5年度の経常収支比率は、90.3%で前年比5.6ポイント減、実質公債費比率(3ヶ年平均)は15.3%で前年比1.4ポイント増加しています。(早期健全化基準：25%以下)また将来の財政を圧迫する可能性の度合いを示す令和5年度の将来負担比率は9.2ポイント増加し90.3%でした。(早期健全化基準：350%以下)

(3)農業の状況について

町では、高齢化や後継者不足による耕作放棄地が増えている一方で、農業従事者は2015年の491人から2020年には374人に減少しており、基幹産業である農業の担い手不足が深刻化しています。集落営農は少しずつ確かに進んでいますが、20年後の農業後継者をどうするのか答えは簡単に浮かんでこないところです。農家の農業に関する所得が少ないのが一番の原因と考えます。

(4)ふるさと納税について

令和5年度の寄付額は6億8百万円で前年比約3.6%の増で寄付者総数は前年比2,362人増の31,430人でした。町人口一人当たりの寄付額は山陰地方では第一位となっています。今後において寄付を順調に集めていくには、様々な工夫や挑戦が必要となります。経費のより効果的な活用を図り、貴重な自主財源の確保に努力されることを要望します。

特別会計

国民健康保険

(施設勘定)

Q 江尾診療所の医療、運営スタッフは定数が確保されているか。

A 会計年度任用職員やスタッフの確保に苦慮しているものの、残業時間は減少しています。しかし、連続しての休暇は取りづらいためです。

国民健康保険

(施設勘定)

Q 江尾診療所に血液検査装置を購入しているが、今後は外部の検査に出さなくても良くなるのではないか。

A 診療所の血液検査装置で全てのデータは解らないので詳細なデータが欲しい時は外部の検査機関に出します。

国民健康保険

(施設勘定)

Q 旧俣野小学校の診療所はクラウドファンディングを利用して何をするのか。

A 旧俣野小学校の利用者からの意見、要望を精査中であるが、年度内にファイファイの実施を予定している。次に、避難所であることを鑑み、早期にトイレの改修を実施したい。

介護保険事業

(保険事業勘定)

Q 介護保険事業の基金として2000万円積み立てているが、使い道は何か。

A 高齢化率を考えると余裕があるうちに残しました。今後は、当面は介護保険料を上げなくてもいいようにします。



人手不足の医療スタッフ

介護老人保健施設

Q 介護老人保健施設あやめは、今後、どのような工事が予定されているのか。

A 業者に各所を点検してもらっている中で、不具合があれば、修繕を実施します。

索道事業

Q 奥大山スキー場にライトカッター及び、ハンマーナイフモアを購入しているが用途は何か。

A ライトカッターは倒木を処理するための切断機であり、ハンマーナイフモアはウッドチップパー(破砕機)です。

決算特別委員会 参考意見 一般会計

令和5年度には移住促進住宅整備事業、地域交流拠点施設事業、神奈川地区複合施設事業が完了し、今後は保育園らしくない保育園事業が控えている。将来の大型事業を見据え、財政の健全な運営に努力されたい。

総務課

①本町では、カスタマーハラスメントに対応する為「過剰な要望・要求に関する対応要領」を定めている。今後も、全職員が安心して働くことのできる、職場環境の整備を進められたい。

②ふるさと納税推進事業について、新規の返礼品で「物」に加え、「事」も取り入れ、寄付者の選択肢を広げ、貴重な自主財源の確保に努められたい。

産業建設課

③江尾地区大規模火災を経験し、改めて消防団の充実強化の重要性を認識した。引き続き待遇を含めた環境改善をさらに進めながら、団の意識向上と啓蒙を図り、定員数確保に努められたい。

④役場公用車維持管理等については、現在88台の車を管理している。屋外駐車場の一面を専用しているが、風雨にさらされ劣化はまめがれず、業務に支障をきたす恐れがあり、早急に車庫建設を検討されたい。

①令和5年度の梨(新甘泉)の栽培は、前年度に比べて収穫量は安定している。梨農園整備計画があり、宮市地区の、用水管の延長や舗装復旧工事等を行っている。また、令和9年度を目途に、新たに5品種の梨栽培を開始するが、今後も着実な生育と収量増を実現し、町特産品の1つとなるよう努力されたい。

住民生活課

①マイナンバーカードの普及促進において、普及率向上に向け様々なアイデアと共に実施している。令和5年度の人口2517名に対しての普及率は86%。取得者は令和4年度が984名、令和5年度が1222名となっている。今後さらに、普及率の低い若年層に対しては特に普及啓発を強化し、100%取得を目指し、普及促進に努力されたい。

②移住促進住宅整備(佐川第2団地)については、入居募集開始直後から満室である。その敷地内に地域交流拠点施設事業として、コインランドリー、レストラン、コンビニエンスストアなどがテナントとして入居している。周辺には、道の駅や今後計画されている保育園らしくない保育園事業が計画されており、駐車ス

農業委員会

①優良農地を守り、荒廃農地を出さない為、担い手や新規参入者育成などの促進が急務である。今後は、各



公用車駐車場



消防車駐車場

教育委員会

①現在の子供の国保育園の立地環境や老朽化に伴い、新園舎を建築し、保育園らしくない保育園事業を実施しようとしている。確かな調査と計画で、江府町ならではの理念とともに、すみやかに新園舎建設事業を進められたい。

②奥大山江府学園の生徒6名がニュージールランドにおいて海外研修をした。現地での、日常会話、異文化コミュニケーションのスキルアップ、及び自国の文化を再認識した。国内外に子どもたちが視野を広げていく機会となった。研修先については、グローバル化が急速に進む社会で、子どもたちの可能性を大いに広げられることを念頭に、あらゆる国を検討されたい。

国民健康保険 (事業勘定)

江尾診療所の医療、運営スタッフが会計年度任用職員やスタッフの確保に苦慮しているようだが、スタッフの募集等により、連続休暇が取りやすくなるように努力していただきたい。

国民健康保険 (施設勘定)

旧俣野小学校を利用した診療所はクラウドファンディングを利用して、ワイファイ化やトイレの改修等を予定しているが、その他についても、利用者の要望を十分に取り入れて進められたい。



俣野診療所流し台



手洗い場

索道事業会計

奥大山スキー場は休止状態ではあるが、奥大山自然量や木谷沢散策など、一定量の観光客はある。新潟県白馬村はスキーで有名であるが、現在は、冬より夏の観光客が多い。今後、奥大山スキー場周辺に多くの利用客が集まるよう努力されたい。

簡易水道事業会計

現在漏水等のため有収水率が69.7%となっている。昨年度は68.1%であり、1.6%向上した。これは、漏水個所の修繕等により改善されたと思われる。しかし、まだまだ不十分であり、今後、老朽化した配管の取り替えや漏水箇所の修繕等を実施し、有収水率80.0%を目指すよう努められたい。

下水道等事業会計

令和6年3月末現在、処理人口は2331人で接続率は92.6%であり、まだ接続されていない集落もある。

合併浄化槽の設置も含め、接続率を上げるため一層の努力をされたい。



集客を期待する木谷沢

日野病院組合議会報告書

令和6年8月29日に日野町役場議場にて定例会が開催されました。主な日程は、議案第13号、令和5年度病院事業会計決算の認定について、議案第14号、在宅介護支援事業会計決算の認定について、議案第16号、令和6年度病院事業会計補正予算(第1号)が、それぞれ上程され可決されました。主な令和5年度決算、令和6年度補正予算の概況の内容は次のとおりです。

令和5年度病院事業等の決算について

- * 主な医業収益の決算 73,500千円
病院事業 (56,819千円)・在宅介護支援事業 (8,623千円)
・診療所収益 (8,058千円)
* 累積剰余金 1,013,560千円 (病院事業 683,665千円)・(在宅介護支援事業 176,032千円)・(診療所事業 153,863千円)
* 退職給付費の引き当て
通常分 (正職員 46,504千円・会計年度任用職員 5,614千円)・経過措置分 10年目 (19,094千円)・退職給与支払額 (2名分) (33,003千円)

令和6年度病院事業等の会計補正予算(第1号)について

- * 病院事業費用 400千円 (総額 1,908,592千円)
* 資本的収支 資本的収入 42,486千円 (総額 88,661千円)
資本的支出 42,553千円 (総額 248,552千円)

令和6年第2回

日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会報告書

令和6年8月30日に江府町役場議場にて定例会が開催されました。主な日程は、議案第8号、令和5年度会計決算の認定について、議案第9号、令和6年度会計補正予算(第1号)がそれぞれ上程され可決されました。概要は次のとおりです。

Table with financial data: 歳入総額 215,169,254円, 歳出総額 189,799,204円, 差引残額 (翌年度に繰越) 25,370,050円, etc.

鳥取県西部広域行政管理組合議会報告

令和6年8月28日に定例会が開催され承認されました。概要は次のとおりです。

工事請負契約の締結について

Table with contract details: 工事の名称 江府消防署移転新築建築主体工事, 契約金額 452,980,000円, etc.

陳情の審査結果

提出のあった陳情は、9月定例議会で審査した結果、下記のとおり決定しました。

Table with petition review results: 受理番号及び受理年月日, 件名及び要旨, 提出者, 付託先, 審議結果

町政を問う!! 4名の議員が一般質問

本庁舎の防災について 木谷沢溪流、烏ヶ山登山道、トレッキングコースについて



加藤 邦樹



加藤議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

本庁舎の防災について

質問 災害時に本庁舎は災害対策本部となるが、増水による別施設に災害対策本部を移動させなければならぬ状況が発生した場合、その準備及び訓練は行われているのか？また、川筋の集落、及び多くの施設の避難が想定されるが、そういった状況について準備されているのか。

町長答弁 現在の防災訓練は地震を想定した訓練を行っている。避難については自分の命は自分で守ることが大前提、常日頃から心がけていただきたいと思います。

発している。希望集落に対して防災座談会を開催している。災害時には早めに行政防災無線を通じて避難の案内を出すので安全なところに避難していただきたい。

降雪時の、除雪が必要な状況の対策について

質問 積雪時の庁舎周辺の状況は、除雪車が来るまで公用車は雪の中に埋もれた状態である。

町長答弁 公用車の車庫建設について検討されているか、また現在消防車を本庁舎横に待機させているが、車両と装備が緊急時に正常に起動するのかが。

町長答弁

新庁舎建設時に車庫を整備することを検討していた。議会のほうから景観に配慮すべきという意見があり別案を検討する支持があった。議会で早急に対応すべきという意見がまとまれば検討を始めたい。消防車の管理については配慮したい。

水の確保のための給食センターも含めた水道の新設

質問 庁舎ができた当時、水道施設に故障が発生し本庁舎の給水制限、給食センターの休止といったことが起こらないように既存の水道施設とは別の水源確保が必要であると思う。

町長答弁 現在計画はない。

木谷沢溪流整備について

質問 木谷沢溪流は観光客、観光協会のツアーのお客さん等から

好評だが、入口から滑りやすい土の道であり、小石も多く起伏もあり、足腰の不自由な方々には入りにくい道である。一部バリアフリー化にすべき。

町長答弁

木谷沢に自由に入れるような整備は必要と思う、環境に配慮した整備がなされて、ここならでのものができつつある状況、土がおき出しの状況については今後検討してみたい事項である。

烏ヶ山登山道の管理

町長答弁

烏ヶ山登山道は平成12年鳥取西部地震で登山道が一部崩落し登山禁止だったが、現在は注意喚起となっている。町が管理者となることで、登山による入込客数が増加し観光への波及効果が見込めるのではないかと。

町長答弁 登山道整備には管理責任があり、どこまで

を必要があるのか考えていかねばならない。烏ヶ山登山道は環境省の公園計画には入っているが事業決定されていない。関係者が集まって話し合いをするところから始めてみたい。

蒜山からのトレッキングコース開設について

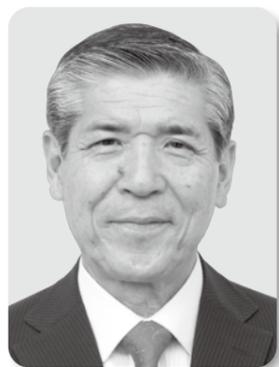
町長答弁

蒜山と江府町は観光協会を中心に協議会を立ち上げ、情報交換してきたが近年は協議も行われなくなった。協議会を再開し蒜山と鏡ヶ成を結ぶ皆ヶ山、擬宝珠山のルート開設について協議されたらどうか。

町長答弁

江府町は現在、自然塾で環境のほうで特色を出している。江府町の貴重な自然を守りたい、協力したいという崇高な理念をわかっていたら来ていただければ、ふるさと納税でご寄付をいただくと展開がありがたい。

白石町政3期目公約を問う!!



川端 登志一



川端議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

「頑張る人を応援する町」について

質問 町民全てが頑張っている。中には個人、団体、事業所もある。例えば町スポーツ協会の各部や町社会福祉協議会の活動、農畜産林業などこれらの中からどのように頑張る人を取り上げ如何様に支援していくのか。

町長答弁

1期目に掲げた「自己実現が出来る町」の変形だと考えます。一生懸命自分の自己実現をするために頑張る人、そういった人を応援したいと考えています。何を持って頑張っているのかとか基準が明確に

あるわけではありませぬし、応援の仕方も色々です。

質問 それでは、それぞれの支援を決定する際の公平性や透明性が確保できないのではないか。

町長答弁

ケースバイケースで判断するべきで、基準というものを作っているものではないと考えています。

質問 先に述べたスポーツ協会は各部からの支援要請の対応に一方では翌年度に実現し一方では何の音沙汰もなし、或は先の社協の活動に対しては前身の活動も

含め7年目にして漸く一部が叶うなど、やはり透明性のある審査機関の設置が必要と考えるが。

町長答弁

審査機関については、そこまでする必要はないと思います。予算の必要なものに関してはそれぞれの担当課から予算要求が上がってきます。そこで議論をし、先程の社協の件でも予算をつけなかったのだと思います。担当課にどうしてもと言わせようと思えば、その実情をしつかり伝えていただくことが、熱意なりやる気なりの見せ所だと思います。

「環境を大切にする町」について

質問 活動拠点をこの地に開設して全世界に向けて環境と健康の調和を推進する企業が、せせらぎ公園の中で環境

旧ゴミ焼却場の安全確認を!



旧町営ゴミ焼却場の現状

整備を進めている。その近隣に廃炉となった町営「三焼却場」がある。この施設の存在と環境や人体に悪影響を及ぼす可能性についての認識があるか尋ねる。

町長答弁

詳細については承知していません。昭和44年に着工しているという経過の後、現在は強光管や乾電池などを一時保管する施設として使っていることを今回質問いただいて認識しました。環境に対する影響については調

庁舎問題も然り、前の町長もやるというのでできなかった。結構あることだと思えます。財政状況やその時々優先順位でそうだったのでと思います。

町長答弁

質問 下流で水源の再生事業も行っている、江府町は環境に関して名実共に人も自然も日本一安全だと発信できるように、安全性の確認を早急に行うべきか。

町長答弁

安全性の確認については調査をする必要があるかと思えます。

頑張る農家にやさしい農政を！



芦立 喜男



芦立議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

農業用水路の改修について

質問 江府町には、69ヶ所の農業用水路があり、総延長は89kmとなっています。昭和の時代に改修されたものが多く、今後、改修が必要となります。そこで、農業用水路を改修するための費用は、多面的交付金と受益者が出資することになり、

負担が大きくなります。そこで、受益者負担分の4割を町の補助金として、交付してはどうか？

町長答弁

農業用水路の改修に結構な金額が掛かることは理解できます。ただ、実際御機集落や杉谷集落のように、集落営農に取り組んでいただいで、国の補助金制度を



江尾原団地農業用水路の改修

江府米のブランド化推進について

質問 江府米のブランドである、奥大山プレミアム特別栽培米や日野特別栽培米は、生産者が減少し、さらに作

受けておられるところもあって、できるのであればそういったことを受けて頂くことをお勧めしたいと思います。町は、こういった制度にも一般財源を支出していることもご理解いただいていると思います。これから、老朽化が進んでくるという話もありました。しかし、同じように道路、橋梁、なども確実に老朽化は進んでいきます。そういったところにも町の財源を支出するというのもあります。そういったこともあってない、農業用水路だけにプラスアルファを出すのかということになるのかなか難しいと思います。

町長答弁

慣行栽培に比べ奥大山プレミアム特別栽培米や日野特別栽培米は手間がものすごくかかるのと、量があまり取れないということから慣行栽培に流れていくということをございました。なので、儲かる方に流れていくのは至極当然のことだと思えますが、町としてはブランド米生産に対して支援を行っているところです。しかし、ブランド米生産に対して慣行栽培と比較しての補助をここで出す考えはありません。

末次課長答弁

日野特別栽培米は農協が主体でやっている日野郡全体の取り組みで、奥大山プレミアム特別栽培米は江府町ブランド米ということでも農協の中の位置付でもJA鳥取西部管内で最高品質のお米として取引いただいています。奥大山プレミアム研究会の活動に際して町の方から毎年120万円程度の補助金を付けて頂いて活動しています。町長の方にもご理解頂いて、継続して、補助金を付けて頂いていますので直接の米の価格という部分は、我々の取り組みの中で何とか向上させたいと思います。



奥大山プレミアム米の圃場

コメ高温対策等支援事業の補助基準及び火災報知器設置補助事業要綱の考え方は？ 新保育園の進捗状況は？



阿部 朝親



阿部議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

コメ高温対策等緊急支援事業の補助基準は？

質問 この事業は高温対策となっているが、カメムシの被害減少を目的に薬剤防除の委託費への補助を行う事業であり、個人・団体で行う防除には適用されない。カメムシ被害はコメ生産者全体の問題

であり、薬剤費補助等による生産者全体に適用されるべきと考えます。品種・水温等により防除時期が異なりまた、経費削減のため、個人・団体で防除を実施しており、防除委託費のみ補助対象とするには問題があり、どの様な考えで補助基準を定められたか伺う。

産業建設課長答弁

昨年問題となったイネカメムシ被害による品質低下・収穫量低下を防ぐための事業で県と町で併せて2分の1の補助率となっている。日野郡では江府町だけが対象となっており、県のルールに従い品種では「きぬむすめ」を対象としている。

質問 県では、事業主体は生産者・JA・防除組織等を想定しており市町村により柔軟に対応しなさいとなっている。この様な点についてはどの様な考えか伺う。

町長答弁

課長に説明させますが、多発した地域というのが、

新保育園の進捗状況は？

質問 新保育園の事業が進捗しているが、現状はどの様な状況かまた、「保育園らしくない保育園」とは建物自体が保育園らしくないのかそれとも保育方法が保育園らしくないのか早急に具体的に示して頂きたい。

町長答弁

日本海新聞に掲載されてはいたが、町報で今回の保育園の内容をしっかりとお知らせしていきたいと考えている。

町長答弁

現在設計者と協議を重ねている。子どもたちに温かい木のぬくもりを感じてもらいたいとの話もあり、町内産もしくは県内産が使用できればと考えている。



カメムシ被害米

課長に説明させますが、多発した地域というのが、

定している。

総務課長答弁

担当課で把握する限りこのように2業者を指定している。

私のひとこと



ポラス竹炭100袋完成記念

今年は奥大山の特産品となる念願の味付けメンマが完成しました。柿原集落のお母さんたちが考えた（柿原レディース）レシビを再現した、その名も「6人のお母さんたち」が考えたえごまプチブ



今年には奥大山の特産品となる念願の味付けメンマが完成しました。柿原集落のお母さんたちが考えた（柿原レディース）レシビを再現した、その名も「6人のお母さんたち」が考えたえごまプチブ

これから江府町の豊かな自然や美しい水そして地域の皆様の感謝を忘れず私たちのできることを一つ一つ実践しながら夫婦で楽しい輪を広げていきたいと思っています。

竹とクロモジの夢中



岩崎 夫妻

神 戸から夫婦で移住して今年で7年目。豪雪地と言われる大河原集落での暮らしも大分慣れてきました。

私は、地域おこし協力隊を退任後「山の恵みの研究所」を創業し、日本古来の樹木「クロモジ」という植物を研究しながら、お茶や、アロマ製品など、さまざまな商品を作っています。

また、全国クロモジネットワークという団体の代表をしながらクロモジの魅力を世に広める活動などもしています。

道ノ駅などで、見かけましたらぜひ応援のほどよろしくお願いいたします。



議員表彰 自治功労者表彰を受章

この度、三好晋也議長が地方自治発展に対しての功労が認められ表彰されました。町議会議員に11年以上在職した自治功労者として鳥取県西部町村議会連合会と江府町より表彰されたものです。



日野郡議員研修会に参加

去る10月16日日野町役場において日野郡町議会議員研修会が開催され、元アナウンサーの稲田茂さんによる日野高校の果たす役割についての講演を皆熱心に聴講し研修を深めました。



米農家は稲刈りが終わりをゆったりされて、旅行にも行くかと思えます。今年の米概算金は30kg当たり、2400円程度値上がりしましたが、来年は、どうなるのかわかりません。問題は、日本の人口の減少と、一人あたりの米の消費量で、日本人は昭和37年には約118kg消費していましたが、令和4年には、約51kgまで減少したことが、大きな要因だと思っています。日本の人口は2050年には、1億人を割るという数字があります。消費者米価は、高騰しましたが皆さんに、お米を少しでも多く、食べて頂きたいと思っています。

広報公聴常任委員会

- 委員長 阿部 朝親
- 副委員長 川端登志一
- 委員 森田 哲也
- 委員 芦立 喜男
- 委員 加藤 周二

芦立 喜男